

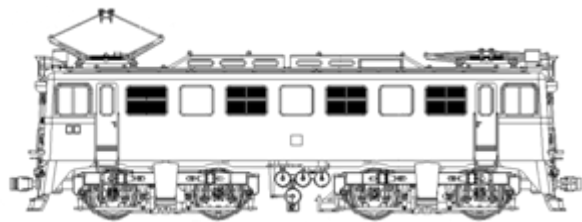
H-7-003	ED60-2・青色・ワイパー交換車・大糸線	予価:39,000円(税別)
		JANコード:130766 カートン内入数:12
H-7-009	ED61-15・青色・試作台車・中央線	予価:39,000円(税別)
		JANコード:130827 カートン内入数:12

商品形態	HOゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 紙箱入)
実車	国鉄では1950年代中ごろから交流電気機関車の製造で得られたノウハウを活用する形で、従来のF級機関車に匹敵する性能を持ったD級直流機関車を製造しました。1958(昭和33)年にED60とED61が登場し、いずれも当時使用されていた私鉄買収機関車を置き換える目的で主に地方線区向けに投入されました。ED60は軸重が13tに抑えられたのが特徴です。主に大糸線や阪和線などで活躍しました。当初はぶどう色2号一色の装いでしたが、1965(昭和40)年以降、順次青15号を基本に前面警戒色をクリーム1号にした新塗装へ変更されています。後にワイパーを交換した車両があり、前面窓上部のツララ切基部に突起が設置されアクセントになっています。 ED61は回制ブレーキを装備し、ED60よりも1.3m車体が延長されたほか、軸重が15tになりました。勾配線区に対応できるように中央線で活躍しましたが、より大型のEF64の登場に伴い、1974(昭和49)年から飯田線向けに中間台車が増設されたED62に順次改造されて消滅しました。 ED61-15は落成時から空気バネを用いた試作台車を履いており、当時の国鉄電気機関車で唯一の存在として異彩を放ちました。
商品概要	・マイクロエースHOゲージ(1/80・16.5mm)シリーズの更なる充実 ・小型電気機関車ED60・ED61をHOゲージプラ完成品で初の製品化 ・ヘッドライト、テールライト点灯。ON-OFFスイッチ付(スイッチは屋根モニターに内蔵) ・フライホイール付強力モーター搭載 ・手すりは全て金属線を使用。取り付け済 ・金属製パンタグラフ搭載 ・他社製カプラー(KD-5)に交換可能 ・最小通過可能半径600mm(R600mm)

青15号とクリーム1号の国鉄直流機色・ED60-2



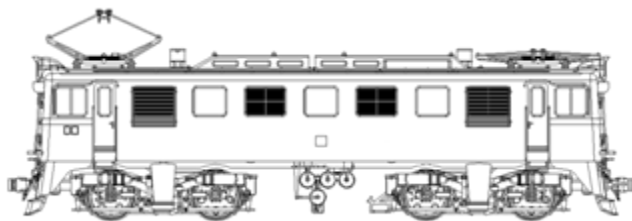
- ・実車体長13mの小型ボディ
- ・ED60-2は試作機で側面運転室にのみ水切りがあります
- ・ナンバー印刷済

Project 80
MICRO ACE HO GAUGE SERIES

青15号とクリーム1号の国鉄直流機色・ED61-15



- ・ED60より若干長い車体長を忠実に再現
- ・試作台車DT900を再現
- ・重連仕様
- ・タブレット保護枠は金属製パーツを使用
- ・ナンバー印刷済

Project 80
MICRO ACE HO GAUGE SERIES

オプション	なし
付属品	なし